

## 里地里山活動状況アンケート

このアンケートは、神奈川県の里地里山認定協定活動団体を対象に、現在の活動状況を把握するとともに、活動にあたってどのような支援を必要としているかを明らかにし、新たに必要となる里地里山の保全施策の検討の参考にするために行なうものです。

ご記入いただいた個人及び団体の情報は、個人及び団体を特定できない形で集計して公表するとともに、今後の里地里山保全活動の支援等のために使用し、これ以外の用途には使用しません。ご協力をよろしくお願いいたします。

令和 5 年 8 月

### 【本アンケートについての問合せ先】

神奈川県環境農政局農政部農地課 農地活用グループ 佐藤・内田  
TEL 045-210-4475

記入日: \_\_\_\_\_ 令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

団体名: \_\_\_\_\_

回答者のお名前: \_\_\_\_\_

回答者のご連絡先: TEL \_\_\_\_\_

### 団体の運営等についてお聞きします

- (1) 活動開始年について 昭和・平成・令和 \_\_\_\_\_ 年～
- (2) 会員数について \_\_\_\_\_ 名
- (3) 会費について 有 (1人当たり \_\_\_\_\_ 円/年) ・ 無
- (4) 年間活動予算について 約 \_\_\_\_\_ 円
- (5) 年間の活動日数等について 約 \_\_\_\_\_ 日/年
- (6) 年間の活動延べ人数について 約 \_\_\_\_\_ 人
- (7) 土地所有者は活動団体に加入していますか? はい ・ いいえ
- (8) 土地所有者との面会の頻度について \_\_\_\_\_ 回/年
- (9) [※本質問は活動中に相続・売買等により土地の所有者が変わったことがあるという団体に伺います。]  
土地所有者が変わった際、新しい所有者は活動に対し理解がありましたか?  
・理解があり継続して活動を行うことができた ・活動継続に至らなかった  
・その他 ( \_\_\_\_\_ )

- (10) 活動の様子やイベント等をどういった手段で広報していますか？（いくつでも）
- ・会報(発行頻度 \_\_\_\_\_ 回/年)
  - ・ホームページ、SNS 等
  - ・市町村の広報誌やタウン誌等
  - ・特に広報をしていない
  - ・その他（ \_\_\_\_\_ ）

- (11) 団体としての活動内容を教えてください。（主な活動の上位3項目の番号を記入）  
また、活動のきっかけやキーワードとなるものに○をつけてください(いくつでも)
- 1.農業生産
  - 2.耕作放棄地対策
  - 3.森林整備
  4. 景観保全
  5. 有害鳥獣駆除
  - 6.災害防止
  - 7.自然観察・生物調査
  - 8.生態系の保全
  - 9.環境教育
  - 10.農林業体験
  - 11.里山文化保全
  - 12.都市と農山村の交流
  - 13.生活環境保全
  - 14.自治会活動
  - 15.余暇活動
  - 16.知識/技術の継承
  - 17.健康の維持増進
  - 18.市民活動/ボランティア講座
  - 19.憩いの場/散策路等整備
  - 20.学校連携
  - 21.その他（ \_\_\_\_\_ ）
- 主な活動(上位3位まで)： 1位（ \_\_\_\_\_ ）、2位（ \_\_\_\_\_ ）、3位（ \_\_\_\_\_ ）

- (12) 活動の後継者はいますか？ はい ・ いいえ

- (13) 後継者育成の取組を行っている場合は、その内容をご記入ください。  
（ \_\_\_\_\_ ）

- (14) 里地里山活動団体同士の連携等がありますか？（いくつでも）
- ・作業に関するアドバイスや技術等の提供を受けている
  - ・又は提供している
  - ・機材の貸し借りをしている
  - ・活動事例を参考にするための研修等の人的交流
  - ・特にない
  - ・その他（ \_\_\_\_\_ ）

#### **活動計画についてお聞きします**

- (15) 活動計画等の策定にあたり活動場所の調査を実施しましたか？ はい ・ いいえ
- 内容：土地所有者・隣接地の様子・交通の便・地形・地質・土壌・湧水  
災害危険箇所・農作物・樹木・草花・きのこ・哺乳類・小動物・鳥類  
爬虫類・両生類・魚類・昆虫・その他（ \_\_\_\_\_ ）
- 調査をした方（ \_\_\_\_\_ ・会員 \_\_\_\_\_ ・会員以外の外部専門家 \_\_\_\_\_ ）

- (16) 目標とする里地里山のイメージがありますか？ はい ・ いいえ
- それは、どのようなものですか？
- イメージの内容：

- (17) 目標とする里地里山のイメージがある場合、それは何年後のイメージですか？
- ・既に整備済
  - ・作業直後
  - ・1～2年後
  - ・3～5年後
  - ・5年後以降

- (18) 団体が整備したあとの里地里山を使った活動 又は 既に整備済みの里地里山を利  
活用されている場合はその活動内容等を教えてください。
- 対象者：

○活動内容：

### 活動場所についてお聞きします

- (19) 活動場所（面積等）を教えてください。 \_\_\_\_\_ 箇所、計 \_\_\_\_\_ ha
- (20) 活動場所に含まれるものに○をつけてください（いくつでも）。  
・田(休耕田含む)      ・畑(休耕地含む)      ・樹園地      ・水辺(溜池や用水路等)  
・二次林      ・その他（ \_\_\_\_\_ ）
- (21) 活動場所は普段、一般開放されていますか？  
・近隣住民等が自由に散策できる      ・常時開放はしていない（予約制等）  
・立ち入り禁止としている（無断で入らないよう柵、看板等で注意喚起している）  
・その他（ \_\_\_\_\_ ）
- (22) 活動場所を一般開放している場合、安全対策への取組みや考え方を教えてください。  
（ \_\_\_\_\_ ）
- (23) 活動場所で栽培している作物について、多い順に1から番号をつけてください。  
（ ）米や麦、（ ）畑作物、（ ）果樹、（ ）きのこ類タケ、（ ）景観作物  
その他（ \_\_\_\_\_ ）
- (24) 活動場所の広さについて、該当するものに○をつけてください  
・広い      ・少し広い      ・ちょうど良い      ・少し狭い      ・狭い

### 活動内容等についてお聞きします

- (25) 農地の再生や、林地保全の整備作業の時に使用している道具を教えてください。  
（いくつでも。○をしてください。）  
・刈り払い機      ・チェーンソー      ・鋸      ・手ガマ      ・大ガマ      ・鉋  
・その他（ \_\_\_\_\_ ）
- (26) 農作業時や整備作業時、その他の活動時に、あれば便利 又は 今後欲しいと思う機材等があれば、ご記入ください。  
（ \_\_\_\_\_ ）
- (27) 道具(機械類)の管理等について該当するものに○をつけてください（いくつでも）。  
○保有の形態（・個人で購入      ・会費等を原資に団体に購入      ・リース等）  
○保管場所（・個人で保管      ・団体が所有する物置等に保管）  
○機械類の整備（・個人で行う      ・団体の活動の中で行う）
- (28) 作業で生じた伐採木や枝葉、草刈り後の草などをどのように処理していますか？  
（いくつでも）  
・燃料として利用      ・林内に蓄積      ・ごみ処分  
・腐葉土作り      ・クラフト材料      ・その他（ \_\_\_\_\_ ）
- (29) 活動の記録方法について該当するものに○をつけてください（いくつでも）。  
・作業日誌（・毎回作成      ・ときどき作成）      ・写真、ビデオ  
・特に記録していない      ・その他（ \_\_\_\_\_ ）



- (37) チェーンソーや刈払い機を扱う作業を行うときの実態について教えてください。
- ・安全衛生特別教育を受けた会員のみが機械を使用(講習を義務付けている)
  - ・安全衛生特別教育を受けていない会員も機械を使用している
  - ・必要に応じ団体内で安全講習会の開催や指導教育をしている(頻度: /年)
  - ・その他( )

- (38) 整備作業の時に着用している防護具等を教えてください(いくつでも)。
- ・ヘルメット
  - ・ゴーグル(バイザー)
  - ・防震手袋
  - ・イヤーマフ(耳栓)
  - ・防護ズボン(チャップス)
  - ・切創防止靴、足袋
  - ・着用していない

- (39) 「労働安全衛生法に基づく林業機械の取扱講習等※」の受講状況を教えてください。
- ※林業・木材製造業労働災害防止協会等が実施する刈払機等の安全衛生特別教育(修了証が発行されるもの)をいいます。
- ・(会員数の)概ね8割以上が受講済
  - ・概ね半数程度
  - ・2割以下
  - ・受講したことのある会員はいない
  - ・その他( )

- (40) [※問39で「受講した会員がいる」という団体にお聞きします] 受講した業務を教えてください。
- ・伐木等の業務
  - ・チェーンソーを用いて行う伐木等の業務
  - ・刈払機取扱作業
  - ・その他( )

#### **活動にあたっての課題等についてお聞きします**

- (41) 利用している支援制度(補助金や企業等による助成金等)があれば教えてください。  
(県農地課の補助事業: 認定協定活動団体支援事業 を除く)

・制度名

・支援内容

- (42) 必要だと思う支援に○をつけてください(いくつでも)。
- ・資金関係(各種助成金等の情報、整備作業や道具の購入資金への補助・助成金)
  - ・研修会等(農業機械等の安全研修、作業指導、活動計画作成、各種調査 )
  - ・その他( )

- (43) 県の施策について、このまま継続して欲しいと思うことに○をつけてください。  
(いくつでも)。

・保全活動に対する補助

・体験活動に対する補助

・資機材に対する補助

・サミット等活動団体間の情報共有や交流

・コーディネーター制度

・その他( )

(44) 県の施策について、改善して欲しいと思うことを記載してください。

- ・ 内容
  
- ・ 理由

(45) 県の施策のコーディネーター制度を利用しようと思いませんか？ はい ・ いいえ

- ・ 希望時期 （ ・ 今すぐにでも利用したい ・ 月頃 ）
- ・ 相談内容

**今後の活動の展望やご意見等がございましたら、ご自由にお書きください**

〇ご協力ありがとうございました。ご記入いただきましたアンケートは同封の封筒にて  
令和5年〇月〇日（〇）までに「神奈川県農地課」までご返送をお願いします。

## 里地里山活動状況アンケート

神奈川県では、恵み多き「里地里山※」を次世代に引き継いで行くため「神奈川県里地里山の保全、再生及び活用の促進に関する条例(平成 20 年 4 月 1 日施行)」を定めて、様々な施策を実施しています。

このアンケートは、神奈川県の里地里山で保全活動をされている団体を対象に、現在の活動状況を把握するとともに、活動にあたってどのような支援を必要としているかを明らかにし、新たに必要となる里地里山の保全施策の検討の参考にするために行なうものです。

ご記入いただいた個人及び団体の情報は、個人及び団体を特定できない形で集計して公表するとともに、今後の里地里山保全活動の支援等のために使用し、これ以外の用途には使用しません。ご協力をよろしくお願いいたします。

※里地里山とは、集落と農地・水路・ため池・雑木林などが一体となった地域のことです。こうした地域は、農林業の生産活動や薪炭資源の場、人々の日常生活の場として、長い時間をかけて形成されてきました。

里地里山は、農林業の生産の場であるだけでなく、良好な景観の形成、様々な生物の生息域、災害の防止、伝統的な生活文化の伝承、環境学習や自然体験の場など、多面的な機能を発揮しています。

令和 5 年 8 月

### 【本アンケートについての問合せ先】

神奈川県環境農政局農政部農地課 農地活用グループ 佐藤・内田  
TEL 045-210-4475

記入日: 令和 年 月 日

団体名: \_\_\_\_\_

回答者のお名前: \_\_\_\_\_

回答者のご連絡先: TEL \_\_\_\_\_

### 団体の運営等についてお聞きします

- (1) 活動開始年について 昭和・平成・令和 年～
- (2) 会員数について \_\_\_\_\_ 名
- (3) 会費について 有 (1人当たり \_\_\_\_\_ 円/年) ・ 無
- (4) 年間活動予算について 約 \_\_\_\_\_ 円
- (5) 年間の活動日数等について 約 \_\_\_\_\_ 日/年
- (6) 年間の活動延べ人数について 約 \_\_\_\_\_ 人

(7) 土地所有者は活動団体に加入していますか？ はい ・ いいえ

(8) 土地所有者との面会の頻度について \_\_\_\_\_ 回/年

(9) [※本質問は活動中に相続・売買等により土地の所有者が変わったことがあるという団体に伺います。]

土地所有者が変わった際、新しい所有者は活動に対し理解がありましたか？

- ・理解があり継続して活動を行うことができた
- ・活動継続に至らなかった
- ・その他 ( )

(10) 活動の様子やイベント等をどういった手段で広報していますか？ (いくつでも)

- ・会報(発行頻度 \_\_\_\_\_ 回/年)
- ・ホームページ、SNS等
- ・市町村の広報誌やタウン誌等
- ・特に広報をしていない
- ・その他 ( )

(11) 団体としての活動内容を教えてください。(主な活動の上位3項目の番号を記入)

また、活動のきっかけやキーワードとなるものに○をつけてください(いくつでも)。

1. 農業生産
2. 耕作放棄地対策
3. 森林整備
4. 景観保全
5. 有害鳥獣駆除
6. 災害防止
7. 自然観察・生物調査
8. 生態系の保全
9. 環境教育
10. 農林業体験
11. 里山文化保全
12. 都市と農山村の交流
13. 生活環境保全
14. 自治会活動
15. 余暇活動
16. 知識/技術の継承
17. 健康の維持増進
18. 市民活動/ボランティア講座
19. 憩いの場/散策路等整備
20. 学校連携
21. その他 ( )

○主な活動(上位3位まで)：1位 ( )、2位 ( )、3位 ( )

(12) 活動の後継者はいますか？ はい ・ いいえ

(13) 後継者育成の取組を行っている場合は、その内容をご記入ください。

( )

(14) 里地里山活動団体同士の連携等がありますか？ (いくつでも)

- ・作業に関するアドバイスや技術等の提供を受けている
- ・又は提供している
- ・機材の貸し借りをしている
- ・活動事例を参考にするための研修等の人的交流
- ・特にない
- ・その他 ( )

### 活動計画についてお聞きします

(15) 活動計画等を策定していますか？ はい ・ いいえ

策定している場合、策定にあたり活動場所の調査を実施しましたか？ はい・いいえ

○内容：土地所有者・隣接地の様子・交通の便・地形・地質・土壌・湧水

災害危険箇所・農作物・樹木・草花・きのこ・哺乳類・小動物・鳥類

爬虫類・両生類・魚類・昆虫・その他 ( )

○調査をした方 ( ・会員 ・会員以外の外部専門家 )

(16) 目標とする里地里山のイメージがありますか？ はい ・ いいえ

それは、どのようなものですか？

○イメージの内容：

(17) 目標とする里地里山のイメージがある場合、それは何年後のイメージですか？  
・既に整備済　・作業直後　・1～2年後　・3～5年後　・5年後以降

(18) 団体が整備したあとの里地里山を使った活動 又は 既に整備済みの里地里山を活用されている場合はその活動内容等を教えてください。

○対象者：

○活動内容：

### 活動場所についてお聞きします

(19) 活動場所（面積等）を教えてください。 \_\_\_\_\_ 箇所、計 \_\_\_\_\_ ha

(20) 活動場所に含まれるものに○をつけてください（いくつでも）。

・田(休耕田含む)　・畑(休耕地含む)　・樹園地　・水辺(溜池や用水路等)  
・その他( \_\_\_\_\_ )

(21) 活動場所は普段、一般開放されていますか？

・近隣住民等が自由に散策できる　・常時開放はしていない（予約制等）  
・立ち入り禁止としている（無断で入らないよう柵、看板等で注意喚起している）  
・二次林　・その他( \_\_\_\_\_ )

(22) 活動場所を一般開放している場合、安全対策への取組みや考え方を教えてください。  
( \_\_\_\_\_ )

(23) 活動場所で栽培している作物について、多い順に1から番号をつけてください。

( ) 米や麦、( ) 畑作物、( ) 果樹、( ) きのこと類タケ、( ) 景観作物  
その他( \_\_\_\_\_ )

(24) 活動場所の広さについて、該当するものに○をつけてください

・広い　・少し広い　・ちょうど良い　・少し狭い　・狭い

### 活動内容等についてお聞きします

(25) 農地の再生や、林地保全の整備作業の時に使用している道具を教えてください。

(いくつでも。○をしてください。)

・刈り払い機　・チェーンソー　・鋸　・手ガマ　・大ガマ　・鉋  
・その他( \_\_\_\_\_ )

(26) 農作業時や整備作業時、その他の活動時に、あれば便利 又は 今後欲しいと思う機材等があれば、ご記入ください。

( \_\_\_\_\_ )

(27) 道具(機械類)の管理等について該当するものに○をつけてください（いくつでも）。

○保有の形態 (・個人で購入　・会費等を原資に団体に購入　・リース等)

○保管場所 (・個人で保管　・団体が所有する物置等に保管)

○機械類の整備 (・個人で行う　・団体の活動の中で行う)

(28) 作業で生じた伐採木や枝葉、草刈り後の草などをどのように処理していますか？

(いくつでも)

- ・燃料として利用
- ・林内に蓄積
- ・ごみ処分
- ・腐葉土作り
- ・クラフト材料
- ・その他 ( )

(29) 活動の記録方法について該当するものに○をつけてください (いくつでも)。

- ・作業日誌 (・毎回作成
- ・ときどき作成)
- ・写真、ビデオ
- ・特に記録していない
- ・その他 ( )

### 安全対策についてお聞きします

(30) ここ数年の間において活動中の事故(熱中症等を含む)がありましたか？

- ・あった
- ・なかった
- ・不明

(31) [※問30で「あった」という団体に伺います] 事故等の内容について教えてください。

- 負傷等の種類：・切創、刺創
- ・挫傷、打撲
  - ・ハチ、蛇等の咬傷等
  - ・虫、植物等によるかぶれ
  - ・熱中症等
  - ・その他 ( )

- 事故の発生時：・農作業中
- ・農地再生、林地保全整備中 (チェーンソーの取扱い中を含む)
  - ・草刈り中 (刈払い機の取扱い中を含む)
  - ・その他 ( )

- 原因として考えられること
- ・作業内容等の周知不足
  - ・知識/技術不足
  - ・周囲への不注意
  - ・機材の不備、点検不足
  - ・その他 ( )

(32) 活動日に実施している安全対策を教えてください。

- 活動前にその日の活動内容、注意点を参加者全員で確認している
- ・必ず実施している
  - ・ときどき実施
  - ・実施していない

- 作業中は、一定時間ごとに休憩(給水等)をとるよう声をかけている
- ・必ず実施
  - ・ときどき実施
  - ・実施していない/個人に任せている

- 活動終了後はヒヤリ・ハットの有無など、作業の振り返りをしている
- ・必ず実施
  - ・ときどき実施
  - ・実施していない

(33) 整備作業実施時に、区域内に部外者が立ち入らないような対策をしていますか。

- ・対策をしている (その内容： )
- ・特に対策をしていない
- ・不明

(34) 傷害保険の加入の有無について教えてください。

- ・団体で加入している (年払保険料額 \_\_\_\_\_ 円)
- ・会員個人での加入にて対応
- ・その他 ( )

(35) 加入している保険の補償内容を教えてください (いくつでも)。

- ・チェーンソー等動力を使う機具使用に対応
- ・カマ、オノ等手動作業に対応
- ・レクリエーション活動のみに対応
- ・個人での加入のため不明
- ・農作業中
- ・その他 ( )

(36) 「救命講習※」の受講状況を教えてください。

※各消防本部が実施する応急処置技能講習(修了証が発行されるもの)をいいます

- ・受講したことがある会員がいる（・普通救命講習           ・上級救命講習   ）
- ・受講したことがある会員はいない           ・その他（   ）

(37) チェーンソーや刈払い機を扱う作業を行うときの实態について教えてください。

- ・安全衛生特別教育を受けた会員のみが機械を使用(講習を義務付けている)
- ・安全衛生特別教育を受けていない会員も機械を使用している
- ・必要に応じ団体内で安全講習会の開催や指導教育をしている（頻度：           /年）
- ・その他（   ）

(38) 整備作業の時に着用している防護具等を教えてください（いくつでも）。

- ・ヘルメット      ・ゴーグル(バイザー)      ・防震手袋      ・イヤーマフ(耳栓)
- ・防護ズボン(チャップス)      ・切創防止靴、足袋      ・着用していない

(39) 「労働安全衛生法に基づく林業機械の取扱講習等※」の受講状況を教えてください。

※林業・木材製造業労働災害防止協会等が実施する刈払機等の安全衛生特別教育(修了証が発行されるもの)をいいます。

- ・(会員数の)概ね8割以上が受講済            ・概ね半数程度            ・2割以下
- ・受講したことがある会員はいない            ・その他（   ）

(40) [※問39で「受講した会員がいる」という団体にお聞きします。] 受講した業務を教えてください。

- ・伐木等の業務                    ・チェーンソーを用いて行う伐木等の業務
- ・刈払機取扱作業者                ・その他（   ）

### **活動にあたっての課題等についてお聞きします**

(41) 利用している支援制度(補助金や企業等による助成金等)があれば教えてください。

- ・制度名

- ・支援内容

(42) 必要だと思う支援に○をつけてください（いくつでも）。

- ・資金関係（各種助成金等の情報、整備作業や道具の購入資金への補助・助成金）
- ・研修会等（農業機械等の安全研修、作業指導、活動計画作成、各種調査            ）
- ・その他（   ）

(43) [※同封のパフレット等を参考に、お答えください。]

県の里地里山保全施策について、このまま継続した方がよいと思われることに○をつけてください（いくつでも）。

[活動団体が、里地里山条例に基づいて実施する活動への支援]

- ・田畑の草刈などの保全活動に対する補助
- ・地域の生き物調査などの体験活動に対する補助
- ・農林地等の保全、再生を行うための資機材に対する補助

[県が実施する取組み]

- ・活動団体間の情報共有や交流
- ・里地里山を多くの方々に知ってもらうためのシンポジウム等の開催
- ・コーディネーター制度\*  
※活動団体が活動を進める上での様々な課題を解決するために、専門家が助言や調整をする制度。
- ・子ども等を対象とした里地里山イベントの開催

(44) [※同封のパフレット等を参考に、お答えください。]

県の里地里山保全施策について、改善して欲しいと思うことを記載してください。

- ・内容
  
- ・理由

(45) 里地里山の保全に関して、県がするべきだ、又は、県がするべきことではない、と思うことがありましたら記載してください。

- ・内容
  
- ・理由

(46) 県の里地里山条例や保全施策、取組みを知っていましたか。

- ・知っていた
- ・知らなかった
- ・知っていた内容を記載してください。

( )

(47) 県の里地里山条例に基づく活動団体として、里地里山活動協定の認定を受けたいと思いますか。

- ・思う
- ・思わない
- ・興味はある
- ・その他 ( )

**今後の活動の展望やご意見等がございましたら、ご自由にお書きください**

〇ご協力ありがとうございました。ご記入いただきましたアンケートは同封の封筒にて令和5年〇月〇日(〇)までに「神奈川県農地課」までご返送をお願いします。